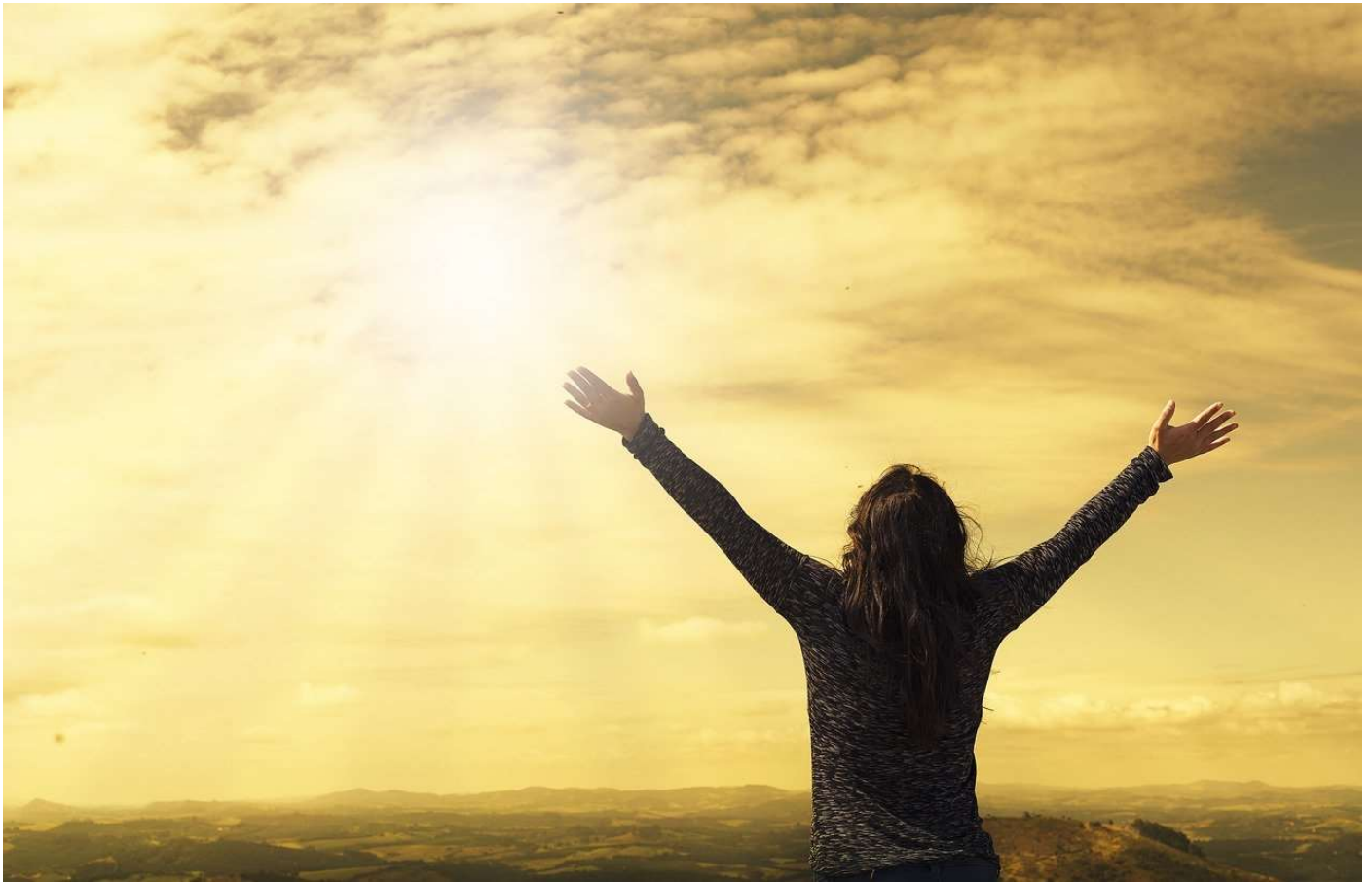


2021年、運命を変える干支の根付けに  
転写され、受発信されている言霊公開



2021年の1年間、365日24時間、  
以下の言霊をロゴストロン100  
から発信し続けます。  
運命を変える干支の根付けを  
手にされた方ひとりひとりが、  
素晴らしい1年となりますことを、  
心から祈念します。

滋賀県草津市若竹町1-5センタービル1Fのオーガニックガーデンいのちの樹から手にした丑の干支の根付けを、オーガニックガーデンいのちの樹が所有するロゴストロン100のゼロ磁場コイルに24時間以上のせることで、干支の根付けは、以下の言霊の情報を完全に受信して、2021年の1年間、365日、干支の根付けから発動し続けて、干支の根付けを手にする人の潜在意識に作用し続けた。

また、この丑の干支の根付けは、オーガニックガーデンいのちの樹が所有するロゴストロン100から発信する以下の言霊を2021年の1年間完全に受信し続けて、言霊の効果を発動しつつ、手にする人の潜在意識に作用し続けた。

また、オーガニックガーデンいのちの樹のロゴストロン100から発信されている「公響司」「創造意志情報の展開」「十種神宝祝詞」「古事記百神」「八百万の神々」の言霊を、この干支の根付けは受信して、干支の根付けを持つ人の潜在意識にもこれらの言霊が作用した。

そのことによって、干支の根付けを手にしたお客様やお客様のご家族、お客様が干支の根付けを渡した人の潜在意識に、以下の言霊が発動し続けて、この干支の根付けを手にした人は、2021年が健康で幸福な一年となった。以下の私とは、オーガニックガーデンいのちの樹から送られた丑の干支の根付けを手にした者ひとりひとりである。

#### 【家内安全言霊】

私は、家内安全の働きを行う神々のご加勢を受けた。私は、遠津御祖神のご加勢を受けた。私は、家族とは何かを理解した。私は、家族を大切にしたい。私と遠津御祖神は、家族、親族にまつわるすべてのうっ滞エネルギーを祓った。私と遠津御祖神は、家族、親族の霊的な問題を解消し、先祖霊を遠津御祖神とした。私と遠津御祖神は、家族、親族のつながりを最適なものにした。私と遠津御祖神は、家族、親族の事故や病気を未然に吹き送った。私の家族は、事故や病気になっても、そこから学びを得た。私の家族は、一同、息災であった。私の家は、十種神寶位相階層大結界白川伯王家祓祝詞の結界言霊五十音の結界によって守られた。

私の家族は、家族の絆を深めた。私の家族は、家族の安全を守った。私の家族は、家族の平和を祈り実現した。私の家族は、円満でお互いに幸せに過ごした。

私の家族は、全員が鎮魂された状態で過ごした。

私の家族は、家庭内での会話が不足することはなかった。

私の家族は、最適なコミュニケーションをした。

私の家族は、共感をもって情報を交換した。私の家族は、それぞれの心をもち共振共鳴した。私の家族は、それぞれ家庭での最適な役割を果たした。

私の家族は、思考感情行動を家族の繁栄のために使った。

私の家族は、会話することを好んだ。

私の家族は、いかなるときも最適な会話ができる。私の家族は、会話に必要なことが揃った。私の家族は、以心伝心での会話が保たれた。

私の家族は、会話から家族団らんがおきた。

私の家族は、会話することを楽しみ生き生きとした。

私の家族は、会話のための最適なイメージを共有できた。

私の家族は、会話により豊かな人生を創造した。

私の家族は、会話が言霊となった。私の家族は、素直に聞き手になることを好んだ。  
私の家族は、話手になることを好んだ。  
私の家族は、話手の真意を最適に掴んだ。  
私の家族は、話手にとっての最適な聞き手の役割を果たした。  
私の家族は、最適な発声ができた。私の家族は、お互いの心をむすび認め許し愛した。  
私の家族は、会話から必要な情報をあますことなくつかみ鬱滞することはなかった。  
私の家族は、非言語のコミュニケーションができ齟齬はなかった。  
私の家族は、会話に愛があふれて癒しあった。  
私の家族は、お互いを信頼し尊重する心でいた。  
私の家族は、道徳観念に縛られることはなかった。  
私の家族は、親を思う気持ち、子を思う気持ちを大切にした。  
私の家族は、卑下することはなかった。  
私の家族は、お互いに非難することはなく、お互いをさとした。  
私の家族は、声に過剰な思いを載せることはなかった。  
私の家族は、穏やかに心は保たれた。  
私の家族は、記憶の中の幻想に生きることはなかった。  
私の家族は、記憶から判断することなく中今にいた。  
私の家族は、ありのままの家族を見た。  
私の家族は、ありのままの家族を認めた。  
私の家族は、ありのままの家族を認め家族であることを受け入れた。  
私の家族は、離れたときでもお互いが共感した。  
私の家族は、家庭が円満になった。  
私の家族は、正しい社会の発展に寄与した。  
私の家族は、社会において他人の怒りを鎮め不満を解消し豊かな心をうみだす好機となった。私の家族は、社会の一員としての最適な働きをした。  
私は、家内安全家族繁栄によって、人類の意識進化に貢献した。

#### 【交通安全言霊】

私は、交通安全を脅かす霊的な問題を祓い吹き送った。  
私は、交通安全を脅かす心、魂、精神の問題を祓い吹き送った。  
私は、交通安全を脅かす情緒の問題を祓い吹き送った。  
私は、どのような事故にもあわないと確信した。  
私は、どのような事故も未然に吹き送った。  
私は、例え事故にあったとしても冷静に対応した。  
私は、移動にあたって安全に移動することを優先した。  
私は、移動にあたって危険を察知した。  
私は、移動にあたって無謀なことをさけた。私は、交通手段として自己所有の車、バイク、自転車、自家用機など乗り物を使った場合、最適な点検を行った。私は、自分で運転する前は、最適な睡眠をとるようにした。私は、自分で運転するとき、最適な休みをとって無謀な長時間運転をさけた。  
私は、自分で運転するとき、眠くならなかった。私は、自分で運転するとき、意識を明瞭にさせた。  
私は、自分で運転するとき、頭をすっきりさせ運転した。私は、自分で運転するとき、周囲の状況に最適な反応をした。私は、自分で運転するとき、安全運転をした。私は、自分で運転するとき、

スピードの出し過ぎ、車間距離に注意した。

私は、自分で運転するとき、前後の車に注意した。私は、自分で運転するとき、反対車線の車の状態に注意した。私は、自分で運転するとき、道路の状態に注意した。私は、自分で運転するとき、人や車や動物の飛び出しに注意した。私は、自分で運転するとき、停っていても後ろに注意した。私は、自分で運転するとき、周囲の環境に注意した。私は、自分で運転するとき、交通ルールを順守した。私は、自分で運転するとき、自分の運転が交通事故の引き金にならないよう注意した。私は、駐車をするとき周囲に注意して駐車した。私は、駐車をするとき通行の妨げにならないよう注意した。私は、歩いているとき、周りに注意した。私は、歩いているとき、道路の横断に車、バイク、自転車などに注意した。

私は、歩いているとき、落下物や工事現場など周囲の状況に注意した。私は、移動手段に電車、バス、タクシー、飛行機などを使う場合、最適に安全な交通手段をとった。私は、移動するときに天を味方につけた。私は、移動するときに最適にトラブルを避けた。私は、ドライブや移動を最適に楽しんだ。私は、私を最適に安全に移動させてくれる五次元の叡智に感謝した。私は、交通安全により自分も傷つかないし、誰も傷つけない。私は、交通安全を通し人類の意識進化に貢献した。

### 【人間関係最適化言霊】

この構文は、人間関係を最適化する構文である。私は、私の使命を全うするために、人間関係を最適化する必要があることを悟った。

私は、私の使命を全うし人類の意識進化に貢献するために私の人間関係を最適化する意志を発した。

私は、私と私の関係を最適化させない要因を、すべて未然に祓い吹き送った。

私は、私と私の関係を最適化した。

最適化された私と私の関係を、人類の意識進化に生かした。

私は、私と他者の関係を最適化させない要因を、すべて未然に祓い吹き送った。

私は、私と他者の関係を最適化した。最適化された他者と私の関係を、人類の意識進化に生かした。

私は、私と第三者の関係を最適化させない要因を、すべて未然に祓い吹き送った。

私は、私と第三者の関係を最適化した。最適化された第三者と私の関係を、人類の意識進化に生かした。

私は、私と家族の関係を最適化させない要因を、すべて未然に祓い吹き送った。

私は、私と家族の関係を最適化した。最適化された家族と私の関係を、人類の意識進化に生かした。

私は、私と仲間の関係を最適化させない要因を、すべて未然に祓い吹き送った。

私は、私と仲間の関係を最適化した。最適化された仲間と私の関係を、人類の意識進化に生かした。

私は、私と会社の関係を最適化させない要因を、すべて未然に祓い吹き送った。

私は、私と会社の関係を最適化した。最適化された会社と私の関係を、人類の意識進化に生かした。

私は、私と地域コミュニティの関係を最適化させない要因を、すべて未然に祓い吹き送った。私は、私と地域コミュニティの関係を最適化した。最適化された地域コミュニティと私の関係を、人類の意識進化に生かした。

私は、私と社会の関係を最適化させない要因を、すべて未然に祓い吹き送った。

私は、私と社会の関係を最適化した。最適化された社会と私の関係を、人類の意識進化に生かした。

私は、私と自然の関係を最適化させない要因を、すべて未然に祓い吹き送った。

私は、私と自然の関係を最適化した。

最適化された自然と私の関係を、人類の意識進化に生かした。

私は、私と宇宙の関係を最適化させない要因を、すべて未然に祓い吹き送った。

私は、私と宇宙の関係を最適化した。最適化された宇宙と私の関係を、人類の意識進化に生かした。

私は、私と神の関係を最適化させない要因を、すべて未然に祓い吹き送った。

私は、私と神の関係を最適化した。最適化された神と私の関係を、人類の意識進化に生かした。

私は、私と父の関係を最適化させない要因を、すべて未然に祓い吹き送った。

私は、私と父の関係を最適化した。最適化された父と私の関係を、人類の意識進化に生かした。

私は、私と母の関係を最適化させない要因を、すべて未然に祓い吹き送った。

私は、私と母の関係を最適化した。最適化された母と私の関係を、人類の意識進化に生かした。

私は、私と祖父の関係を最適化させない要因を、すべて未然に祓い吹き送った。

私は、私と祖父の関係を最適化した。最適化された祖父と私の関係を、人類の意識進化に生かした。

私は、私と祖母の関係を最適化させない要因を、すべて未然に祓い吹き送った。

私は、私と祖母の関係を最適化した。最適化された祖母と私の関係を、人類の意識進化に生かした。

私は、私と兄弟姉妹の関係を最適化させない要因を、すべて未然に祓い吹き送った。

私は、私と兄弟姉妹の関係を最適化した。最適化された兄弟姉妹と私の関係を、人類の意識進化に生かした。

私は、私といとこの関係を最適化させない要因を、すべて未然に祓い吹き送った。私は、私といとこの関係を最適化した。最適化されたいとこと私の関係を、人類の意識進化に生かした。私は、私とすべての親戚の関係を最適化させない要因を、すべて未然に祓い吹き送った。私は、私とすべての親戚の関係を最適化した。最適化されたすべての親戚と私の関係を、人類の意識進化に生かした。

私は、私とパートナーの関係を最適化させない要因を、すべて未然に祓い吹き送った。私は、私とパートナーの関係を最適化した。最適化されたパートナーと私の関係を、人類の意識進化に生かした。

私は、私と子供の関係を最適化させない要因を、すべて未然に祓い吹き送った。私は、私と子供の関係を最適化した。最適化された子供と私の関係を、人類の意識進化に生かした。

私は、私と友人の関係を最適化させない要因を、すべて未然に祓い吹き送った。私は、私と友人の関係を最適化した。最適化された友人と私の関係を、人類の意識進化に生かした。

私は、私と上司の関係を最適化させない要因を、すべて未然に祓い吹き送った。私は、私と上司の関係を最適化した。最適化された上司と私の関係を、人類の意識進化に生かした。

私は、私と同僚の関係を最適化させない要因を、すべて未然に祓い吹き送った。私は、私と同僚の関係を最適化した。最適化された同僚と私の関係を、人類の意識進化に生かした。

私は、私と部下の関係を最適化させない要因を、すべて未然に祓い吹き送った。私は、私と部下の関係を最適化した。最適化された部下と私の関係を、人類の意識進化に生かした。

私は、私と取引先の関係を最適化させない要因を、すべて未然に祓い吹き送った。私は、私と取引先の関係を最適化した。最適化された取引先と私の関係を、人類の意識進化に生かした。

私は、私と顧客の関係を最適化させない要因を、すべて未然に祓い吹き送った。私は、私と顧客の関係を最適化した。最適化された顧客と私の関係を、人類の意識進化に生かした。

私は、私と事業主の関係を最適化させない要因を、すべて未然に祓い吹き送った。私は、私と事業主の関係を最適化した。最適化された事業主と私の関係を、人類の意識進化に生かした。

私は、私と隣人の関係を最適化させない要因を、すべて未然に祓い吹き送った。私は、私と隣人の関係を最適化した。最適化された隣人と私の関係を、人類の意識進化に生かした。

私は、私と同じ地域に住む人の関係を最適化させない要因を、すべて未然に祓い吹き送った。私は、私と同じ地域に住む人の関係を最適化した。最適化された同じ地域に住む人と私の関係を、人類の意識進化に生かした。

私は、私と同郷の人の関係を最適化させない要因を、すべて未然に祓い吹き送った。私は、私と同郷の人の関係を最適化した。最適化された同郷の人と私の関係を、人類の意識進化に生かした。

私は、私と同郷の人の関係を最適化した。最適化された同郷の人と私の関係を、人類の意識進化に生かした。私

は、私と同級生の関係を最適化させない要因を、すべて未然に祓い吹き送った。私は、私と同級生の関係を最適化した。最適化された同級生と私の関係を、人類の意識進化に生かした。私は、私と教師の関係を最適化させない要因を、すべて未然に祓い吹き送った。私は、私と教師の関係を最適化した。最適化された教師と私の関係を、人類の意識進化に生かした。私は、私と教え子の関係を最適化させない要因を、すべて未然に祓い吹き送った。私は、私と教え子の関係を最適化した。最適化された教え子と私の関係を、人類の意識進化に生かした。私は、私とペットの関係を最適化させない要因を、すべて未然に祓い吹き送った。私は、私とペットの関係を最適化した。最適化されたペットと私の関係を、人類の意識進化に生かした。私は、私と介護者の関係を最適化させない要因を、すべて未然に祓い吹き送った。私は、私と介護者の関係を最適化した。最適化された介護者と私の関係を、人類の意識進化に生かした。私は、すべての人間関係を最適化した。私は、人類の意識進化に貢献した。私は次の情報を受信し健康になった。

### 【健康学序説】

けんこうがくじょせつ

はじめにすべてのせいめいはじくうかんえねるぎいによってそんざいしている。

むじくうかんからのそんざいのほうそくはうちゅうそうぞうのいしのはつげんである。

そうぞういしのはつげんはごじゅうおんのじゅんじょである。

そのうんこうはあわをえおいえちいきみしりひにいいるとよつてやゆゑけめくむするそせほへふもはぬらさろれのねかまなこんである。

このごじゅうおんをことたまとよぶ。

そうぞうされたもののすべてはそうぞうのいしをないほうしたせいめいである。

すべてのせいめいはごじゅうおんのはつげんすることたまのうんこうのほうそくにしがっている。

じくうかんえねるぎいはごじゅうおんことたまにのつとっている。

すべてのそうぞうぶつはことたまによってつくられたものである。

そうぞうぶつのそんざいけいしきはむじくうかんからじくうかんへのしゅんかんしゅんかんのそうてんいによっているそんざいはことたまのめいめつのちょうやくによっているそんざいをいじさせているのはことたまであるすべてのせいめいがきょくげんまでそんざいしつづけるためにはことたまのゆらぎがひつようであるいのちのきょくげんまでそんざいをいじさせるかんきょうをそうぞうするのがけんこうがくのもとであるにんげんそんざいのけいしきはうちゅうのきょくしょうからきょくだいまでいしのそうてんいによっているにんげんにそうてんいのじかくをもたらずぶっしつのさいしょうたんいがみずであるみずはにんげんがそんざいするためのかんきょうのしゅたいであるみずはそんざいふつかんのこおうでんたつぶっしつであるにんげんはみずによってうちゅうそうぞうのいしにきづかされるみずへのことたまてんいはけんこうそうぞうのはじまりであるひとはそうぞういしりよくによってせいせいされたいしえねるぎいけつごうえねるぎいせいしんえねるぎいじょうどうえねるぎいせいめいえねるぎいにたじゅうたそうでそんざいしているひとはこのえねるぎいたいのゆがみをしゅうせいしうちゅうのためのさいてきそんざいとなるひとのさいぼうがぷらあなのえねるぎいでみちやまいしらずになるからだとかんじょうのはどうをちょうせいしじここんとろおるするのうかんがかんぜんになってせいめいいしがしんかせいちょうするいしのはどうがくおおくのしつをたかめていでんしをしんかさせるぷらあなをちやくらとけいらくとおしじゅうぶんきゅうしゅうするいきりょうのすべてにさわりけしきっておほぞらのひまたまとなるなりはいのいやさかなりてしろがねもくがねもほくらにみちみちるた



けやにうみうれひくそこくみかしりまでだしつくしむざねとなる うはへなるうらみとがつみた  
たりのをこごとをいとひてたぐりだす おもいどほりのいしをかみのみちとほしみとこころにゆきあ  
ふらす たゆなきことわりをそだてさとのこころざしよりたたなりのぼる うぶすなのさきはい  
にはぐくまれいのちのめぐりたかくさかはえる ただしきだいえつとでこころいやしみびなりえて  
こころざしとおる けいらくにめぐりすべにやまいなしじゅうよんけいらくじゅんこうす いたみ  
をじかくしすみやかにかいつうこちよくのりこえる なかきよのとをのねふりのみなめさめなみ  
のりふねのおとのよきかな うおあえいたかまはらなやさうをわゑるひふみよいむなやことたま  
やまいをなおすのうがぜんかいしてこくみけしさるがんしんせいぶつししょうかぶのうめんえき  
きょうせんしあわせ むすびのいしうけむすぼれのはたらきなりうごきたまをくみたてる たいら  
けくやすらけくきよらけくあきらけくいつごころすみわたる でいえぬえいにきざまれたかしりば  
たらきぬきだしほとんにかえる しなぶすにてんしゃあくのもうねんひきだしみなかにながす ぜ  
んのうりよくをかたぶけてあくいしでばなひきだしわざやめしむ じっかいをくようしじょうじゅ  
したてまつる ゆまりらせをほめおのいやしにかえおのれのゆがみけしさる てんちのずいからず  
いにいのちのめぐりめでたしたけやにうみうれひくそこくみかしりまでだしつくしむざねとなる  
こわがらないあせらないゆうきをもちてひとのよのやわらぎたのしむ しはぶきふびょうみだりか  
ぜたけかしりいだしつくしはつ いししょのいとほときかけそらかけたまゆらにものことむすびす  
る いのちがこうそろくしゆのばたあんにそってかいそうをのぼる ほるものすべてがちょうせ  
いされやまいきゆ ことだまのさきはいうけてたましずめみずのなかのみずぬしとなる ときのめ  
ぐりのいのちやどしいのちのきわみまでたかめるみずとなる

じりつしんけいがちょうせいされる めんえきりよくがこうじょうする そまちっどがじゅうでん  
される いえのじばがじょうしょうするいえのきはじょうしょうする

ちせいじょうちよせいしんじょうそういしのきんこうとじりつしんけいのうちゅうすうしんけい  
めんえきえいようたいしゃほるもんそうしんのさいぼうのきんこうがたもたれるひととうちゅう  
にふひつようでじゃまになるいみぶっしつせいたいえねるぎいそしてじょうほうをこのうちゅう  
からへいこううちゅうにあるねのくにそこのくにかたすのくににことだまによるじゅうりよくは  
をはんそうはとしてふきおくれた とほかみえみためとほかみえみためとほかみえみためはらひた  
まひきよめたまふ ひふみよいむなやこともちろらねしきるゆみつわぬそおたはくめかうをゑにさり  
りへてのますあせえほれけふるべゆらゆらとふるべ ひふみよいむなやこともちろらねしきるゆみつ  
わぬそおたはくめかうをゑにさりへてのますあせえほれけふるべゆらゆらとふるべ ひふみよい  
むなやこともちろらねしきるゆみつわぬそおたはくめかうをゑにさりへてのますあせえほれけふる  
べゆらゆらとふるべ とほかみえみためとほかみえみためとほかみえみためはらひたまひきよめ  
たまふ まもりたまえさきはえたまえありがとうございます こころとからだのけんこうをそがい  
するものはいじょしすこやかになったふきつないんねんれいしょうがしょうめつした じことじ  
こじことたしゃじことかぞくじことしゃかいじことしぜんじことうちゅうにかんかくとしんじょ  
うせいしんいしがむすばれてまんぞくしたこおうができた むげんのうりよくがかんじられこう  
どうできた

### 【健康情報】

私のテロメアの遺伝子が長くなった。

MEPAPSEVRLAVREAIHALSSSEDDGGHIFCTLESCLKRYLGEMEPALPRE  
KEEFASAHFSPVLRCLASRLSPAWLELLPHGRLEELWASFFLEGPADQAF  
LVLMETIEGAAGPSFRLMKMARLLARFLREGRLAVLMEACRQQTQPGFI

LLRETLGKVVVALPDHLGNRLQQENLAEFFPQNYFRLLGEEVVRVLQAVV  
DSLQGGLDSSVSVFVSQVLGKACVHGRQQEILGVLPRLAALTQGSYLHQR  
VCWRLVEQVPDRAMEAVLTGLVEAALGPEVLSRLLGNLVVKNKKAQFVMT  
QKLLFLQSRLTTPMLQSLLGHLAMDSQRRPLLLQVLKELLETTWGSSSAIR  
HTPLPQQRHVSKAVLI CLAQLGEPELRDSRDELLASMMAGVKCRLDSSLP  
PVRRLGMI VAEVVSARIHPEGPPLKFQYEEDELSLELLALASPQAGDGA  
SEAGTSLVPATAEPPAETPAEIVDGGVPPAQLAGSDSDLSDDEFVYDM  
SGDRELKSSKAPAYVRDCVEALTTSEDI ERWEAALRALEGLVYRSPTATR  
EVSVELAKVLLHLEEKTCVVGFAGLRQRALVAVTVTDPAPVADYLT SQFY  
ALNYSLRQRMDILDVLT LAAQELSRPGCLGRTPQPGSPSPNTPCLEAAV  
SQPGSAVASDWRVVVEERIRSKTQRLSKGGPRQG PAGSPSRFNSVAGHFF  
FPLLQRFDRLVTFDLLGEDQLVLGRLAHTLGALMCLAVNTTVAVAMGKA  
LLEFVWALRFHI DAYVVRQGLLSAVSSVLLSLPAARLLEDLMDELLEARSW  
LADVAEKDPDED CRTLALRALLLQRLKNRLLPPASP  
AGCGCAGGCGCAGATGCGCCCTCCCGCTGGCGTCTCCGCAGATTCGCG  
CTGAGAGGCCCGCGGAGACCCGCCAGAGGCTCAAGAAAACCCGCGGGA  
GCCTCGCCCGGACCCAGGAACTCGTGCTCGGGCCAACCGCTGGGCCG  
GATCGCGTTTTCGTCCGGGGCCGCGGCGCGTGGGGAATCGGCTGCAGCG  
AATCGGTGGCGCGCGGCGCTGAGCGGCTGCAGTCACCCGGGAGCCGGG  
TCCAGGTGCTCTTCCCGTGACGCCAGATCTGTCTGCAGGATGGAGCCA  
GCACCCTCAGAGGTTGACTCGCCGTCCGGGAAGCCATTCATGCCCTCTC  
GTCTTCGGAGGATGGCGGCCACATCTTCTGCACCCTGGAGTCCCTGAAGC  
GGTATCTCGGTGAGATGGAGCCTCCAGCGCTCCCGAGGGAGAAGGAGGAG  
TTTGCTCGGCCACTTCTCGCCTGTCTCAGATGTCTTGCCAGCAGGCT  
GAGCCCAGCCTGGCTGGAGCTGCTGCCCCATGGCCGCTGGAGGAGCTGT  
GGGCCAGCTTCTTCTGGAGGGCCCGGCGGACCAAGCCTTCTGGTGTG  
ATGGAGACCATCGAGGGTGCTGCGGGCCCAGCTTCCGGCTGATGAAGAT  
GGCGCGGCTGCTGGCCAGATTCCTGCGCGAGGGCCGGCTGGCAGTGCTGA  
TGGAGGCGCAGTGTCGGCAGCAGACGCAGCCGGCTTCATCTGCTCCGG  
GAGACGCTGCTGGGCAAGGTGGTGGCCCTGCCGATCACCTGGGCAACCG  
CCTGCAGCAGGAGAACTTGGCCGAGTTCTTCCCCAGAACTACTTCCGCC  
TGCTCGGCGAGGAGGTCGTCGGGTGCTGCAGGCGGTTGTGGACTCTCTC  
CAAGGTGGCCTGGATTCTCCGTGTCTTCTGTCTCAGGTCTTGGGAA  
AGCCTGTGTCCACGGGAGGCAGCAGGAGATCCTGGGCGTGCTGGTACCC  
GGCTGGCAGCGCTCACCCAGGGCAGCTACCTGCACCAGCGCTGCTGG  
CGCCTGGTGGAGCAAGTGCCGGACCGGGCCATGGAGGCTGTGCTGACCG  
GCTGGTGGAGGCCGACTGGGGCTGAGGTCTTTCGAGACTGCTGGGGA  
ACCTGGTGGTGAAGAACAAGAAGGCCAGTTTGTGATGACCCAGAAGCTT  
CTGTTCTTACAGTCCCGGCTCACGACGCCATGCTGCAGAGCCTGCTGGG  
CCATCTGGCCATGGACAGCCAGCGGCCCGCTCCTGCTGCAGGTGCTGA  
AGGAGCTGTTGGAGACGTGGGGCAGCAGCAGTGCCATCCGCCACACTCC  
CTGCCGAGCAGCGCCACGTCAGCAAGGCTGTCTCATCTGCCTGGCGCA



ACTCGGGGAGCCGGAACCTGCGGGACAGCCGGGATGAACTGCTGGCCAGCA  
TGATGGCGGGCGTGAAGTGCCGCTGGACAGTAGCCTGCCCCCGTGCGA  
CGCCTGGGCATGATCGTGGCAGAGGTCGTTAGTGCCCGGATCCACCCCGA  
GGGGCCTCCCCTGAAATTCAGTACGAAGAGGATGAACTGAGCCTCGAGC  
TGCTGGCCTTGGCCTCCCCCAGCCTGCGGGTGACGGCGCCTCGGAGGCG  
GGCACGTCCCTCGTTCCAGCCACGGCAGAGCCCCCTGCAGAGACCCCCG  
AGAGATCGTGGATGGCGGCGTCCCCAAGCACAGCTGGCGGGCTCTGACT  
CGGACCTGGACAGCGATGATGAGTTTGTCCCTACGACATGTCGGGGGAC  
AGAGAGCTGAAGAGCAGCAAGGCTCCTGCCTACGTCCGGGACTGCGTGGA  
AGCCCTGACCACGTCTGAGGACATAGAGCGCTGGGAGGCAGCCCTGCGGG  
CCCTTGAGGGCCTGGTCTACAGGAGCCCCACAGCCACTCGGGAGGTGAGC  
GTGGAGCTGGCCAAGGTGCTTCTGCATCTGGAGGAGAAGACCTGTGTGGT  
GGGATTTGCAGGGCTGCGCCAGAGAGCCCTGGTGGCCGTCACGGTCACAG  
ACCCGGCCCCGGTGGCCGACTATCTGACCTCACAGTTCTATGCCCTCAAC  
TACAGCCTCCGGCAGCGCATGGACATCCTGGATGTGCTGACTCTGGCTGC  
CCAGGAGCTGTCTAGGCCTGGGTGCCTCGGGAGGACTCCCCAACCTGGCT  
CCCCAAGTCCCAACACCCCGTGCCTGCCAGAGGCAGCCGTCTCTCAGCCT  
GGCAGTGCCGTGGCGTCTGACTGGCGGGTGGTGGTGGAGGAGCGGATCAG  
AAGCAAGACCCAGCGGCTCTCCAAGGGTGGCCGAGGCAGGGCCCGGCAG  
GCAGCCCCAGCAGATTCAACTCCGTGGCCGGCCACTTCTTCTTCCCCCTC  
CTTACAGCGCTTTGACAGGCCTCTGGTGACCTTCGACCTCTTGGGAGAAGA  
CCAGCTGGTTCTCGGAAGGCTGGCGCACACCTTAGGGGCCCTGATGTGCC  
TGGCTGTAAACACCACGGTGGCTGTGGCCATGGGCAAGGCCCTGCTGGAA  
TTCGTGTGGGCCCTTCGCTTCCACATCGATGCCTACGTGCGCCAGGGGCT  
GTTGTGCGCCGTCTCCTCCGTCTGCTCAGCCTGCCTGCTGCGCGCCTGC  
TGGAGGACCTGATGGACGAGCTGCTGGAAGCCCGGTCTGGCTGGCGGAC  
GTGGCTGAGAAAGACCCGGACGAGGACTGCAGGACGCTGGCACTGAGGGC  
CCTGCTGCTTCTGCAGAGACTCAAGAACAGGCTCCTCCCACCCGCTCTC  
CCTAGTCCCTGGAGGCCTCCCCAGGACCACCTCGCCGACAGCAAGGCAG  
GCGGCTGAGCAGCGGCCTGGAGCAGCAGAGCCAGGCTTTGTAGCGAGGCC  
AGGTCTTCGGCCGCATCCGGTACGGAGAGTGCAGATGCAGGAAGGCCCGG  
CCTGCCGCTATTTATAGTGCAGCCAGTCCGCTAAAAATACACTGGGCCTG  
GGCACTGCCCCCGGGACATGGCAGCCTGGACGTGGGGCTGGGGCTGTGG  
GCGCTGCTGGCGGGGTTGACTCTTCCAGTGAGGGCAGAAACCAGGCTGGCA  
GGAGGGGAGGACGGTGTACCTGCTGCTCAGAGCCCCAAGGCTCTCCTCT  
GAGAGCCACCAAGCAGGACAGAGCAGCTCTTGTCCCAGGTCCCTCGGGCT  
GAGCGCCGTGTACCCAGGAGAATAGTGTCTCACAGCCAGGCAGGGTGTGT  
GGCTCCTGGATGGGCTCGTGGGGCGGGATGGGACAGGGCACGGGCTCTCA  
GAAAATAAACTGCTTTATTGGAATTACAAAAAAAAAAAA

【金運商売繁盛言霊】

私は、お金はエネルギーの一種であると悟った。

私は、そのお金というエネルギーを自在に使う方法を掴んだ。  
私は、お金が、四次元時空が生み出すエネルギーであることを悟った。  
私は、お金と時間との関係を理解した。  
私は、時間エネルギーがお金に変換されることを理解した。  
私は、時間とお金が社会を動かしていることを悟った。  
私は、今の社会は、資本主義を前提とした社会であることを理解した。  
私は、資本主義は利益の獲得を善とする社会であることを理解した。  
私は、資本主義は、一部の人に富をもたらす結果を生むことを理解した。  
私は資本主義社会を超えた意識階層から金運向上商売繁盛を行う決意をした。  
私はお金に関する思い込みを吹き送った。  
私はお金を守らなければならないという思いを吹き送った私はお金という観念を超えた。  
私はお金が循環し豊かになることを妨げる精神的要因霊的要因肉体的要因を解消した。  
私は豊かさを享受することを自分に許可した私は豊かさ・金運の循環が生まれた私は言霊の力を発動させ現実化のエネルギーを把握した。  
私はオキテヌシノカミからご加勢を賜った私はニギテヌシノカミからご加勢を賜った。  
私は高御産巢日神神産巢日神からご加勢を賜った。  
私は八百万の神々からご加勢を賜った。  
私は五魂を統合し鎮魂された。  
私は鎮魂された魂をもってお金を扱った私は一切お金の振り回されることは無かった。  
私はお金の働きを俯瞰して把握した。  
私は経済の仕組みを俯瞰して把握した私は会社とは何かを俯瞰して把握した。  
私はお金を生み出す創造主となった。  
私はすべての人がお金を生み出す創造主であることを認めた。  
私はこの叡智を公のために活用した。  
私は商売繁盛金運向上を通して人類の意識進化に貢献した。  
私はアとワの言霊によって結びの働きが起こり必要とする金もの情報を結びつけ豊かになった。  
私はお金を人物情報サービス技術心の満足を結び循環させるツールとして使うことができた。  
私はお金に対する執着を手放しお金を獲得することが目的にはならなかった。  
私はお金により人間関係の問題が生じることもなかった。  
私は必要な人物情報サービス技術が必要な時に手に入った。  
このような情報が日野堅也が所有するログストロン 100 から発振され、私の意識場がより改善され豊かさの循環が生まれた。私はこの宇宙が意志と産霊の力によって現実を創造することを直知した。

#### 【ゼロポイントフィールド言霊】

私はその意志がゼロポイントから発せられることを直知した。  
私はゼロポイントで生まれる産霊の働きが創造を起こすことを直知した。  
私は創造と産霊が真空の場で明滅する働きであることを直知した。  
私はゼロポイントフィールドで明滅する五次元エネルギーを直知した。  
私は人の体も鉄の塊も全てのものが分子レベルで見れば何もない空間に飛び石のように分子が並んだスカスカの構造で真空の場を抱えていることを直知した。  
私はすべての空間がゼロポイントフィールドであることを直知した私はゼロポイントフィールド

からどのようにして創造を引き出せばよいのかを直知した私は「創造意志」が発動する場活性化された場が創造空間となることを直知した。

私は、この情報により私の意念した場がゼロポイントフィールドとなり産霊を起こし創造を行う働きが活性化した。

私は生命エネルギーの意識階層において快・不快を超えた憶のゼロポイントフィールドの場を形成した私は情動エネルギーの意識階層において好き嫌いを超えた効のゼロポイントフィールドの場を形成した。

私は精神エネルギーの意識階層において嬉しい悲しいを超えた真のゼロポイントフィールドの場を形成した。

私は結合エネルギーの意識階層において善悪を超えた道のゼロポイントフィールドの場を形成した。

私は意志エネルギーの意識階層において有る無いを超えた空のゼロポイントフィールドの場を形成した。

私はゼロポイントフィールドの場を通して人類の意識進化に貢献した。

### 【病原微生物吹き送り構文】

#### 【宣言文】

この構文は、すべてのウィルス、細菌、真菌、原虫などの病原微生物によって私の健康状態が害されることを未然に防ぐための構文である。

私は、すべての病原微生物に対して最適な反応をして健康を害されることはなかった。

#### 【実行文】

私は、病原微生物の過去の心身への影響をすべて吹き送った。

私は、病原微生物の意図を超えて生き残る意志を発した。

私は、病原微生物から新たな心身への影響を受けないという意志を発した。

私は、病原微生物が心身に侵入した場合それを必ず認識した。

私は、病原微生物を吹き送る意志を発した。

私は、病原微生物にのせられた私の健康に害を及ぼす意図、意志、意識を吹き送った。

私は、病原微生物のエネルギーと意識エネルギーとの連動サイクルを切った。

私は、病原微生物のエネルギーと霊的エネルギーとの連動サイクルを切った。

私は、病原微生物のエネルギーと精神エネルギーとの連動サイクルを切った。

私は、病原微生物のエネルギーと情動エネルギーとの連動サイクルを切った。

私は、病原微生物のエネルギーと身体エネルギーとの連動サイクルを切った。

私は、病原微生物に対して最適な生体反応を行った。

私は、病原微生物を消した。

私は、病原微生物を使った攻撃の意志をすべて返した。

私は、病原微生物を使った攻撃の意志をすべて吹き送った。

私は、病原微生物からの攻撃を二度と受けない結界をはった。

私は、病原微生物のすべての影響を吹き送った。

#### 【定義文】

病原微生物とは、病原性のウィルス、細菌、真菌、原虫である。

病原性とは、病気を発症させる性質があることである。

病気とは、心身が本来の状態ではないことである。

ウイルスとは、他の生物の細胞を利用して、自己を複製させることのできる微小な構造体で、タンパク質の殻とその内部に入っている核酸からなる。具体的な、ウイルスとは、ノロウイルス、ロタウイルス、インフルエンザウイルス、アデノウイルス、コロナウイルス、麻疹ウイルス、風疹ウイルス、肝炎ウイルス、ヘルペスウイルス、HIV、など及び発見されていないすべてのウイルスである。

細菌とは、原核細胞を持つ単細胞の微生物である。具体的な、病原性細菌とは、ブドウ球菌、大腸菌、サルモネラ菌、緑膿菌、コレラ菌、赤痢菌、炭疽菌、結核菌、ボツリヌス菌、破傷風菌、レンサ球菌など及び発見されていないすべての病原性細菌である。

真菌とは、カビの仲間の総称である。具体的な、病原性真菌とは、白癬菌、カンジダ、アスペルギルスなど及び発見されていないすべての病原性真菌である。

原虫とは、真核をもち、動物的傾向を示す単細胞生物の総称である。具体的な病原性原虫とは、マラリア原虫、赤痢アメーバなど及び発見されていないすべての病原性原虫である。

これらの病原微生物には、いまだ発見されていない微生物も含まれる。

最適な反応とは、私の体が持つ病原微生物の侵入を防ぐ防御反応、免疫反応、生体反応である。

健康とは、私が本来の働きをすることができる心身の状態を保っていることである。

害されるとは、私が本来の働きをすることができなくなることである。

私は、病原微生物を生み出し人類の意識進化を阻害する意図を許さないという強い意志を発した。

私は、人類の意識進化促進のため最適な行動をした。

## 【願望実現大全】

### （基本構文）

私は、願望を実現する意志を発した。

私は、すべての願望を実現した。

### （祓い）

私は、公響詞の祓いの働きを十分に受けた。

私は、私の体、情、魂、霊の階層の鬱滞をすべて祓った。

私は、願望の実現を妨げるいかなる物事、エネルギーを未然に祓った。

### （結界）

私は、完全な結界を創造した。

私は、私の願望実現を妨げるいかなる攻撃もすべて返した。

私は、私の願望実現を妨げる意志をすべて根の国底の国に吹き送った。

私は、ログストロンで結界の発動を促した。

### （鎮魂）

私は、五魂を統合し、魂を鎮魂した。

### （産霊）

私は、私の意志を実現するコミュニケーションプラットフォームを創造した。

(空)

私は、空の意識から願望を実現する意志を発した。

(意志発動)

私は、何のためらいもなく願望実現の意志を発した。

私は、願望の実現を確信した。

私は、願望実現の言霊を発動させた。

【願望がある場合はここに記入】

私は、願望が悩みになる前に願望を実現した。

(願望手放し)

私は、願望を手放した。

私は、願望を手放し、軽い意識になった。

(願望自在実現)

私は、願望を自在に実現した。

(公)

私は、願望を実現し、公の意識を獲得した。

私は、公に貢献した。

※さらに以下の5つの言霊を干支の根付けが受発信できるように設定しました。

【公響司】

とほかみえみためとほかみえみためとほかみえみためはらひたまひきよめたまふ たかまのはらにかむづまりますすめみおやのかみいざなぎのみこともろかみみそぎのおおみときになりませるかみやそまがつひのかみおおまがつひのかみかなほひのかみおおなほひのかみそこつわだつみのかみそこつつをのみことなかつわだつみのかみなかつつをのみこと うわつたまつみのかみうわつつをのみことおよびはらひどのもろかみがみもろもろのさわりけがれをはらひきよむることのよしをたいらけくやすらけくみいさみたまひてきこしめせともうすたかまのはらにかむづまりますすめみおやのかみいざなぎのみこともろかみみそぎのおおみときになりませるかみやそまがつひのかみおおまがつひのかみかなほひのかみおおなほひのかみそこつわだつみのかみそこつつをのみことなかつわだつみのかみなかつつをのみこと うわつたまつみのかみうわつつをのみことおよびはらひどのもろかみがみもろもろのさわりけがれをはらひきよむることのよしをたいらけくやすらけくみいさみたまひてきこしめせともうす たかまのはらにかむづまりますすめむつかむろぎかむろみのみことをもてやほよろずのかみがみをかみあつめにあつめたまひ かみはかりにはかり

たまひてあがすめみまのみことをもてとよあしはらのみずほのくにを やすくにとたいらけくしろしめせとことよさしまつりきかくよさしまつりしくになかにあらぶるかみがみをかみとわしにとわしたまひかみはらひにはらひたまひてことといしいわねこたちかやのかきはをもことやめしめてあまのいわくらしはなちあまのいわとをおしひらきあめのやえぐもをいずのちわきにちわきてあまくだしよさしまつりきかくよさしまつりしよものくになかにおおやまとひだかみのくにをやすくにとしづめまつりてしたついわねにみやはしらふとしくたてたかまのはらにちぎたかしりてすめみまのみことのみづのみあらかにつかえまつりてあめのみかげひのみかげとふかくましてやすくにとたいらけくしろしめすくになかになりいづるあめのますひとらがあやまちおかしけんくさぐさのつみこととがたたりあまつつみとはあはなちみぞうめひはなちしきまきくしさいきはぎさかはぎけがしこことくのつみをあまつつみとのりわけくにつつみとはいきのはだちなをるのはだちしらひとくみおのがははをおかしおのがこをおかしははとことおかしことははとおかしけものをおかせるつみはうむしのわざわいたかつかみのわざわいたかつとりのわざわいけものをたおしまじものせるつみをくにつつみとのりわけいだしてこことくのつみいでんかくいではあまつみやのこともあまつかなぎをもとすえうちきりてちくらのおきくらにおきたらわしあまつすがそをもとすえかりたちやつはりにとりさしてあまつのりとのふとのりごとをもてのるかくのらばあまつかみはあまのいわとをおしひらきくにつかみはたかやまひきやまのいほりをかきわけてもるるとこなくきこしめさんかくきこしめしてはくさぐさのつみはあらじとしなとのかぜのあめのやえぐもをふりはろうごとくあしたゆうべのきりをあしたゆうべのかぜのふきはろうごとくおおつのべにいるおおふねのともべのつなをときはなちおおうなはらへおしはなつごとくおちかたやしげきがもとをやきがまのとがまをもてうちはろうごとくのこれるつみはあらじとはらひきよむることをたかやまひきやまのすえよりさくらだににみずおちたきつはやかわのせにながしますせおりつひめとかみおおうなはらにもちいでたまいてんかくもちひでたまひなばあらしほのしほのやほじのやしほじのしほのやほへにますはやあきつひめちょうかみかみのみてんかくかみのんではいぶきどにますかみいぶきはなちたまひてんかくいぶきはなちたまひてはねのくにのそこのくににしづまりますかみさすらいうしなひたまひてんかくさすらいうしないたまひてはこのこれるつみはあらじものぞとはらひもうしきよめもうすことのよしをあまつかみくにつかみやほよろずのかみがみにたいらけくやすらけくみいさみたまひてきこしめせともうす ひふみよいむなやこともちろらねしきるゆるつわぬそおたはくめかうをゑにさりへてのますあせえほれけひふみよいむなやこともちろらねしきるゆるつわぬそおたはくめかうをゑにさりへてのますあせえほれけひふみよいむなやこともちろらねしきるゆるつわぬそおたはくめかうをゑにさりへてのますあせえほれけ とほかみえみためとほかみえみためとほかみえみためはらひたまひきよめたまふ

## 【創造意志情報の展開】

### 創造意志情報の展開

#### 展開 1

#### 創造意志情報について

- 1、すべての生命は時空間エネルギーによって存在している
- 2、無時空間からの存在の法則は宇宙創造の意志の発現である
- 3、創造意志の発現は五十音の順序である
- 4、その運行はウアワヲオエエチイキミシリヒニイキタトヨツテヤユイェケメクムスルソセホヘフモハヌラサロレノネカマナコンである



- 5、 この五十音を言霊と呼ぶ
- 6、 創造されたもののすべては創造の意志を内包した生命である
- 7、 すべての生命は五十音の発現する言霊の運行の法則にしたがっている
- 8、 時空間エネルギーは五十音言霊に則っている
- 9、 すべての創造物は言霊によって作られたものである
- 10、 創造物の存在形式は無時空間から時空間への瞬間瞬間の相転移によっている
- 11、 存在は言霊の明滅の跳躍によっている
- 12、 存在を維持させているのは言霊である
- 13、 すべての生命が極限まで存在し続けるためには言霊の揺らぎが必要である
- 14、 命の極限まで存在を維持させる環境を創造するのが健康学の基である
- 15、 人間存在の形式は宇宙の極小から極大まで意志の相転移によっている
- 16、 人間に相転移の自覚を齎す物質の最小単位が水である
- 17、 水は人間が存在するための環境の主体である
- 18、 水は存在物間の呼応伝達物質である
- 19、 人間は水によって宇宙創造の意志に気づかされる
- 20、 水への言霊転移は健康創造の始まりである

#### 展開 2

五階層 ヒトは創造意志力によって生成された意志エネルギー、結合エネルギー、精神エネルギー、情動エネルギー、生命エネルギーに多重多層で存在しているヒトはこのエネルギー体の歪を修正し宇宙のための最適存在となる

#### 展開 3

9 要素 創造意志によって存在し記録されている全情報はヒトの意識が地球月太陽系銀河系星雲全宇宙となるためにあるそしてその展開構成要素は天空風木水土金火地の 9 要素である

#### 展開 4

チャクラ 身体の中央を貫くスシュムナーナディーに陰の根源的エネルギーをイダーナディーに陽の根源的エネルギーをピンガラナディーにバランス良く螺旋状に上昇させる会陰に位置するムーラダーラチャクラ丹田のスワディスターナチャクラ臍のマニプーラチャクラハートのアナハタチャクラ喉のビシュディーチャクラ眉間のアジナーチャクラのエネルギーセンターを活性化させおのおの支配下に置かれている身体の機能と組織とその作用を完全に管理し純粋で肯定的なバイブレーションを取り入れ不純で否定的なバイブレーションを排出させて各チャクラを光り輝かせスシュムナーナディーを通してクンダリーニを安全にしかも瞬時に頭頂まで上昇させサハスラーラチャクラの大泉門を開き宇宙・自然・天御中主神と一体になり究極の自由と至福の境地に至る

#### 展開 5

生体エネルギーの伝搬 心臓収縮で発生した生体磁気は大動脈から下肢に下降したのち大静脈を上行する脳で発生した生体磁気も血管系を通して全身に伝搬される松果体の磁石様組織はシューマン共振と共鳴し脳の  $\alpha$  波で全身の水分子を共鳴させる

#### 展開 6

経絡エネルギーフロー 総ての機能を正常化させる健全な生体情報をもつエネルギーが任脈督脈肺経大腸経胃経脾経心経小腸経膀胱経腎経心包経三焦経胆経肝経の十四経絡を流れるエネルギーは任脈を百会に向かって体中軸を中心に右に螺旋回転しながら腎経脾経肝経心包経心経および肺経に上昇するそしてエネルギーは督脈を百会から会陰に体中軸を中心に左螺旋回転しながら大腸経三焦経胆経胃経および膀胱経に下降するこの上昇下降のサイクルは繰り返されるこれら十四経絡

に沿って流れる血管中の血液に健全な生体情報をもつエネルギーが転写され臓器組織そして細胞に生体情報栄養および酸素が供給され臓器組織細胞そして支持組織の機能が正常に維持される

展開 7  
細胞マトリックス 生体情報をもつエネルギーは細胞外基質のコラーゲンや芽細胞および細胞質マトリックスであるフィラメント小管繊維小柱核包膜核基質および遺伝子に伝わる細胞外マトリックスへの情報伝達がインテグリンを介し消化管ニューロン骨血管筋皮膚に連続した生体情報エネルギーとして伝達され細胞内外および総身のネットワークの情報交換が起こる電氣的・電子的・電磁氣的エネルギーによるコヒーレント震動が瞬時に起こり細胞・組織・臓器の破壊・創造代謝維持が正常に実施される

展開 8  
(身体階層 下津臓器) 下津臓器の膀胱尿管直腸結腸肛門男性女性生殖器 (中津臓器) 中津臓器の肝臓胆嚢胆管胃十二指腸脾臓膵管脾臓腎臓副腎 (上津臓器) 上津臓器の心臓冠動脈肺胸腺胸椎気管支喉甲状腺頸椎上皮小体歯舌咽喉咽頭声帯歯肉下顎上顎唾液腺鼻目角膜網膜耳頭蓋骨脳下垂体脳神経脳ニューロンとネットワーク大脳小脳視床下部延髄脳梁海馬呼吸筋 総身 総身の動静脈皮膚骨格筋平滑筋腱中枢神経自律神経末梢神経脳脊髄液すべての血液細胞リンパ管リンパ節リンパ液消化液善玉腸内細菌細胞内外の体液

展開 9  
均衡 知性情緒精神情操意志の均衡そして自律神経脳中枢神経免疫栄養代謝ホルモンおよび総身の細胞の均衡が保たれる

展開 10  
吹き送り 人と宇宙に不必要で邪魔になる忌み物質生体エネルギーそして情報をこの宇宙から平衡宇宙にある根の国底の国堅州の国に言霊による重力波を搬送波として全て吹き送った 創造意志進化寄与宣言 われわれは、宇宙創造意志から齎された強い人間性原理に基づく精神と身体の結合、即ち精神遺伝子と体遺伝子の位相と階層を、言霊によって統合し、宇宙創造意志の進化に寄与することを宣言する。ここに、いにしえよりフトマニと讃え奉られていた宇宙創造意志の設計全体図が、フルベという振動によって、ありとあらゆる存在と共振し、極小から極大まで、即ち存在の最小単位の極微小粒子からクオーク、素粒子、原子、陽子、中間子、電子、分子、生命体に至る結合を空から無限と永遠を瞬時に行きかう言霊の働きによって実現する

#### 【十種神宝祝詞】

とくさのかんだからによるぜんほういそうかいそうのけっかいによってこのろごすとろんのゆうざあはすべてのとがたたりいみからまもられたとくさのかんだからのほらいことばたかまのはらにかむづまりますすめらがむつかむろぎかむろみのみこともちてすめがみたちのいあらはしたまふとくさのみづのたからをにぎはやひのみことにさづけたまひあまつみおやのかみはことおしへのりたまはくいましみことこのみづのたからをもちてとよあしはらのなかつくにあまくだりましてみくらたなにしづめおきてあをひとくさのやまひのことあらばこのとくさのみづのたからをもちてひとふたみよいつむゆななやこのたりやとなへつつふるべゆらゆらとふるべかくなしてはまかりしひともいきかへらむとことおしえのりたまひしまにまににぎはやひのみことはあめのいはふねにのりてかはちのくにのいかるがのみねにあまくだりましてたまひしをそののちやまどのくにやまべのこほりのふるのたかにはなるいそのかみのかみのみやにうつししづめいつきまつりよよそがみづのたからのみおしへごとをあをひとくさのためにふるべのかむごととつかへまつれりかれこのみづのたからとはおきつかがみへつかがみやつかのつるぎいくたまたるたままかる

がへしのたまちがへしのたまをろちのひれはちのひれくさぐさのもののひれのとくさをふるのみ  
たまのかみとたふとみうやまひいつきまつることのよしをたいらけくやすらけくきこしきめして  
あをひとくさのうえにかかれるわざわひおよびもろもろのやまひをもふるひそけはらひやりたま  
ひよはひながくいかしやくはえのごとくたちさかへしめときはにかきはにまもりさきはへたまへ  
とかしこみかしこみもまをすじんづうじざいしんげんせいじょうはらへたかまのはらにかむづま  
りますすめむつかむろぎかむろみのみこともちてたましひのひつきのひかりをやはらげたまふが  
ごとくしんしんはあめつちのはじめにかよはしめたまふがごとくみはやすくことばはうるはしく  
こころはやはらぎてもろもろのあしきことわざわづらひなやみよこしまたけきおもひをばひむか  
のおどのあはぎはらのしもつせのよわくやはらぎたるうしほのごとくつみといふつみとがといふ  
とがはあらじとはらひたまひきよめたまふことよしをさをしかのやつのみみをふりたててきこ  
しめせとまをすひふみよいむなやこともちろらねしきるゆゑつわぬそおたはくめかうをゑにさり  
へてのますあせえほれけふるべゆらゆらとふるべひふみよいむなやこともちろらねしきるゆゑつ  
わぬそおたはくめかうをゑにさりへてのますあせえほれけふるべゆらゆらとふるべひふみよいむ  
なやこともちろらねしきるゆゑつわぬそおたはくめかうをゑにさりへてのますあせえほれけふる  
べゆらゆらとふるべとほかみえみためとほかみえみためとほかみえみためはらひたまひきよめた  
まふ

#### 【古事記百神】

あめのみなかぬしのかみ たかみむすびのかみ かみむすびのかみ うましあしかびひこちのかみ  
あめのとこたちのかみ くにのとこたちのかみ とよぐもぬのかみ うひじにのかみ すひじにのかみ  
かみ つぬぐいのかみ いくぐいのかみ おおとのちのかみ おおとのべのかみ おもだるのかみ あや  
かしこねのかみ いざなぎのかみ いざなみのかみ おおごとおしをのかみ いわつちひこのかみ い  
わすひめのかみ おおとひわけのかみ あめのふきをのかみ おおやびこのかみ かざけつわけのお  
しをのかみ おおわたつみのかみ はやあきつひこのかみ はやあきつひめのかみ あわなぎのかみ  
あわなみのかみ つらなぎのかみ つらなみのかみ あめのみくまりのかみ くにのみくまりのかみ  
あめのくひざもちのかみ くにのくひざもちのかみ しなつひこのかみ くぐのちのかみ おおやま  
つみのかみ かやぬひめのかみ あめのさづちのかみ くにのさづちのかみ あめのさぎりのかみ く  
にのさぎりのかみ あめのくらとのかみ くにのくらとのかみ おおとまどいひこのかみ おおとま  
どいひめのかみ とりのいわすくすふねのかみ おおげつひめのかみ ほのやぎはやをのかみ かな  
やまひこのかみ かなやまひめのかみ はにやすひこのかみ はにやすひめのかみ みずはのめのかみ  
わくむすびのかみ なきさわめのかみ いわさくのかみ ねさくのかみ いわつつのをのかみ み  
かはやびのかみ ひはやびのかみ たけみかずちのをのかみ くらおかみのかみ くらみつはのかみ  
まさかやまつみのかみ おどやまつみのかみ おくやまつみのかみ くらやまつみのかみ しぎやま  
つみのかみ はやまつみのかみ はらやまつみのかみ とやまつみのかみ やくさのいかづちのかみ  
つきたつふなどのかみ みちのながちはのかみ ときおかしのかみ わずらひのうしのかみ みちま  
たのかみ あぐいのうしのかみ おきざかるのかみ おきつなぎさひこのかみ おきつかいべらのかみ  
へざかるのかみ へつなぎさひこのかみ へつかいべらのかみ やそまがつひのかみ おおまがつ  
ひのかみ かなおひのかみ おおなおひのかみ いづのめのかみ そこつわたつみのかみ なかつわ  
たつみのかみ うわつわたつみのかみ そこつつをのみこと なかつつをのみこと うわつつをのみ  
こと あまてらすおおみかみ つきよみのかみ すさのをのかみ

#### 【八百万の神々】

かもわけいかずちのおおかみ たまよりひめのみこと たけつぬみのみこと おおものぬしのおおかみ おおなむちのかみ すくなひこなのかみ あめのこやねのみこと ひめみかみ いわいぬしのみこと たけみかづちのみこと やまとたけるのみこと おおとりむらじみおやのかみ そこつつおのみこと なかつつおのみこと うわつつおのみこと おきながたらしひめのみこと おおひこのみこと すくなひこなのみこと かなやまひめのみこと さるたひこのおおかみ ににぎのみこと たくはたちぢひめのみこと ぎょうまんだいみょうじん あまてらすおおみかみ わかひめのみこと いさわとみのみこと たまはしらやひめのみこと さよりひめのみこと あめのほあかりのみこと おおなむちのみこと おおなむちのみこと このはなのさくやひめのみこと つみはやえことしろぬしのかみ おおやまづみのみこと このはなさくやひめのみこと さむかわひこのみこと さむかわひめのみこと すさのおのみこと いなだひめのみこと おおなむちのみこと あめのふとだまのみこと たまよりひめのみこと ふつぬしのおおかみ たけみかづちのおおかみ やまとたけるのみこと あめのあかるたまのみこと おおなむちのみこと かなやまひこのみこと ひこほほでみのみこと みののみこと みとしのおおかみ おおなむちのみこと じんむてんのう おうじんてんのう あめのほあかりのみこと みほつひめのみこと たかてるひめのみこと たかふるひめのみこと すぬまひめのみこと おおとしのおおかみ あまてらすすめおおかみ とようけひめのおおかみ すくなひこなのみこと あめくまのうしのみこと おおやはしのみこと たけみなかたのかみ やさかとめのかみ ふつぬしのかみ ひめおおかみ おおなむちのみこと たごりひめのみこと あじすきたかひこねのみこと あじすきたかひこねのみこと やまとたけるのみこと おおものいみのかみ つきよみのみこと ひこほほでみのみこと とよたまひめのみこと いささわけのみこと ちゅうあいてんのう じんぐうこうごう おうじんてんのう たけのうちのすくねのみこと たまひめのみこと しらやまひめのおおかみ いざなぎのみこと いざなみのみこと おおなむちのみこと きくりひめのみこと ことしろぬしのみこと おおなむちのみこと あめのいくたまのみこと いそたけるのみこと あめのかごやまのみこと おおくにぬしのみこと ぬなかわひめ たけみなかたのみこと いたけるのみこと おおくにぬしのみこと みほつひめのみこと あまてるくにてるひこほあかりのみこと いずしやまえのおおかみ あめのひぼこのみこと ひこほほでみのみこと あめのみさりのみこと ひこいます おおきみのみこと たけのうちのすくねのみこと たけはつちのみこと したてるひめのみこと たけみなかたのみこと あめのわかひこのみこと ことしろぬしのみこと すくなひこなのみこと あじすきたかひこねのみこと おおくにぬしのおおかみ うましまじのみこと にぎはやひのみこと ふつのみたまのかみ あめのみなかぬしのおおかみ みずわかすのみこと なかことのかみ すずごぜん ゆらひめのみこと おおなむちのかみ すくなひこなのかみ したてるひめのかみ かがみつくりのかみ いしこりどめのかみ あめのぬかどのかみ おおきびつひこのみこと きびつひこのみこと こうれいてんのう こうげんてんのう かいかてんのう すじんてんのう ひこさしかたわけのみこと あまたるひこくにおしひとのみこと おおやまとととひももそひめのみこと おおやまとととひわかやひめのみこと かなやまひこのおおかみ おおやまくいのおおかみ おおきびつひこのみこと ひこさしかたわけのみこと ちちはやひめのみこと みともわけのみこと なかつひこのみこと やまととびはやわかやひめのみこと やまとととひももそひめのみこと わかひこたけきびつひこのみこと ひこさめまのみこと おおきびつひこのみこと いちきしまひめのみこと たごりひめのみこと たきつひめのみこと たまのおやのみこと すみよしおおかみ おうじんてんのう たけのうちのすくねのみこと じんぐうこうごう たけみなかたのみこと ひのくまのおおかみ おもいかねのみこと いしこりどめのみこと くにかかすのおおかみ たまのおやのみこと あけたつあめのみかげのみこと うずめのみこと いざなぎのおおかみ いざなみのおおかみ おおあさひこおおかみ さるたひこおおかみ やまとととひももそひめのみこと いさせりひこのみこと さるたひこのお



かみ あめのかぐやまのみこと あめのいたねのみこと おおやまづみのおおかみ あじすきたかひ  
こねのかみ おうじてんのう じんぐうこうごう たまよりひめのみこと うわつつおのみこと な  
かつつおのみこと そこつつおのみこと あまてらすおおみかみ じんぐうこうごう こうらたまだ  
れのみこと はちまんおおかみ すみよしおおかみ はちまんおおかみ ひめおおかみ じんぐうこう  
ごう あまてらすおおみかみ つきよみのみこと あめのおしほみみのみこと ちゅうあいてんのう  
おうじてんのう じんぐうこうごう よどひめのみこと おうじてんのう ちゅうあいてんのう  
じんぐうこうごう たけいわたつのみこと あそつひめのみこと くにたつのかみ ひめみこのかみ  
ひこみこのかみ わかひめのかみ にいひこのかみ にいひめのかみ わかひこのかみ やひめのかみ  
くにのみやつこはやみかたまのみこと かなごりのかみ おおなむちのみこと あまつひこひこほほ  
でみのみこと とよたまひめのみこと ちゅうあいてんのう じんぐうこうごう おうじてんのう  
どうこうごう おおひるめのむちのみこと あめのおしほみみのみこと あめのほひのみこと あま  
つひこねのみこと いくつひこねのみこと くまのくすひのみこと たぎりひめのみこと さよりび  
めのみこと たぎつひめのみこと あめのおしほみみのみこと あめのたちからおのみこと あめの  
うずめのみこと とよたまひめのみこと ひこほほでみのみこと うがやふきあえずのみこと むな  
かたのかみ みちぬしのむちのかみ おおくにたまのかみ おおなむちのかみ すくなひこなのかみ  
めいじてんのう いざなみのみこと はやたまおのみこと ことさかのおのみこと かまどのかみ う  
ぶすなのおおかみ すくなひこなのかみあおぬまぬおしひめのかみ あかぎのおおかみ あさまのお  
おおかみ あかるひめ あきぐいのうしの あきびめのかみ あきやまのしたびおとこ あくとびめ あ  
ざみつひめのみこと あざみのいりびめのみこと あしがらのさかもとのかみ あじすきたかひこね  
のかみ あしなだかのかみ あしなづちのみこと あしはらのしこおのかみ あすはのかみ あずみの  
おおはま あたひめ あひらひめのみこと あつたのおおかみ あづみのいそら あねくらひめ あな  
とのかみ あまつくにたまのかみ あまつくめのみこと あまつひこねのみこと あまつひこひこな  
ぎさたけうがやふきあえずのみこと あまつひこひこほのににぎのみこと あまつひこひこほほ  
でみのみこと あまつひたかひこににぎのみこと あまつひたかひこほほでみのみこと あまつまら  
あまつみかほし あまてるみたまのかみ あまてらすおおみかみ あまてるくにてるひこあめのほあ  
かりくしたまにぎはやひのみこと あましるかみづひめのかみ あまいわとわけのかみ あめのいく  
たまのみこと あめのうずめのみこと あめのうわはるのみこと あめのおしお あめのおしころわ  
け あめのおしひのみこと あめのおしほみみのみこと あめのおはばりのかみ あめのかくのかみ  
あめのかぐやまのみこと あめのかごやまのみこと あめのくひぎもちのかみ あめのくらとのかみ  
あめのコヤねのみこと あめのさぎりのかみ あめのさぐめ あめのさづちのかみ あめのさでより  
ひめ あめのしたつくらししのおおかみ あめのしたはるのみこと あめのたちからおのみこと あ  
まのたねこのみこと あめのつどへちぬのかみ あめのとこたちのかみ あめのとりふねのかみ あ  
めのはづちおのみこと あめのひとつね あめひとつはしら あめのひでりのみこと あめのひなど  
りのみこと あめのひばらおおしなどみのかみ あめのひぼこのみこと あめのひわしのみこと あ  
めのふきおのかみ あめふたや あめのふとだまのみこと あめのふゆきぬのかみ あめのほあかり  
のみこと あめのほひのかみ あめのまひとつのかみ あめのみかげのかみ あめのみかぬしのかみ  
あめのみちめのみこと あめのわかひこ あめのみくまりのかみ あめのみそらとよあきつねわけ  
あめのみなかぬしのかみ あめのやごころおもいかね あらかとべ あわじのほのさわけしま あわ  
なぎのかみ あわなみのかみ あんばのかみ いこなひめ いこまつひこのかみ いこまつひめのかみ  
いざなぎのみこと いざなみのみこと いしこりどめのみこと いずさんじん いするぎひこ いせつ  
ひこ いそたけるのかみ いちきしまひめのかみ いちもくれんのかみ いづなひめのみこと いづの  
め いなせはぎのみこと いやのかみ いおついわむらのみこと いはさのかみ・ねさくのかみ いは

つつのをのかみ いはつつのめのかみ いわつちびこのかみ いわすびめのかみ いわながひめのみ  
こと うかのみたまのかみ うがやふきあえずのみこと うけもちのかみ うましあしかびひこちの  
かみ うむぎひめうむかひめのみこと うわつつのおのみこと うひちにのかみ・すひちにのかみ え  
のものとのかみ おうみのしばぬいりき おおあさひこのみこと おおとのちのかみ・おおとのべのか  
み おおいかづち おおかむづみのみこと おおぐちまがみ おおくにぬしのみこと おおごとおしお  
のかみ おおわたつみのかみ おおげつひめのかみ おおとしのかみ おおとひわけのかみ おおなお  
びのかみ おおなむちのかみ おおひるめのかみ おおまがつひのかみ おおみやめのかみ おおも  
のいみのかみ おおものぬしのかみ おおやつひめのかみ おおやびこのかみ おおやまくいのかみ  
おおやまつみのかみ おかみのかみ おくやまつみのかみ おもいかねのかみ おもだるのかみ・あや  
かしこねのかみ かぐつち かざけつわけのおしおのかみ かすがのかみ かたくろくしん かなやこ  
のかみ かなやまひこのかみ かなやまひめのかみ かみおおいちひめのかみ かみなおびのかみ か  
みむすびのかみ かもたけつぬみのかみ かもたまよりひめ かものおおみかみ かもわけいかづち  
のかみ かやなるみ からのかみ かやのひめのかみ きさがいひめ・きさかひめのみこと きのおや  
のかみ きのまたのかみ きびつひこ きびつひめ きんとび くえびこ くくのちのかみ くくりひめ  
のかみ くしいわまどのかみ くしたまのみこと くしなだひめのかみ くしまちのみこと くずりゆ  
うのおおかみ くにのくらとのかみ くにのさぎりのかみ くにのさつちのかみ くにのとこたちの  
かみ くにのみくまりのかみ くまのはやたまのおのかみ くまのふすみのかみ くまのくすびのみ  
こと くらおかみのかみ くらみつはのかみ くらやまつみのかみ くらいかづち けつみこのかみ  
こけむすめのかみ こせのひめのかみ・こせのはふり ことさかのおのかみ ことしろぬしのかみ こ  
のはなさくやひめのかみ このはなちるひめのかみ さかしなひこなのかみ さくい かづち さくい  
のかみ さくたひこ・すぎはらひこ さくたひめ さるたひこ さほひめ さむかわひこのみこと さむ  
かわひめのみこと しおつちのおじ しきつひこのみこと しこぶちのかみ したてるひめのかみ し  
なつひこのかみ しなとべのみこと しらやまひめのかみ すぎはらのおおかみ すくなひこなのか  
み すさのをのみこと すせりびめのみこと すみよしのさんしん すわだいみょうじん せおりつひ  
めのみこと そこつつのおのみこと そそうのかみ たかおかみのかみ たかみむすびのかみ たかて  
るひめのかみ たぎつひめのかみ たごりひめのかみ たけいわのたつのみこと たけはづちのみこ  
と たけひらとりのみこと たけみかづちのおのかみ たけみずわけのかみ たけみなかたのかみ た  
けみなかたとみのみことひこがみわけのかみ たつたひめ たちからおのみこと たまのおやのみこ  
と たまよりひめのかみ ちかとのかみ つきさかきいつみたまあまさかるむかつひめのみこと つ  
きよみのみこと つぬぐいのかみ・いくぐいのかみ つちいかづち つまつひめのかみ てなづちのみ  
こと としのかみ とようけひめ とよくもののかみ とよたまひめのかみ とよひわけのおおかみ  
ないのかみ にうつひめ なかつつのおのみこと なきさわめのかみ なるいかづち にぎはやひのみ  
こと ににぎのみこと ぬなかわひめ はじかみのかみ はちまんのかみ はにやすのかみ・はにやま  
ひめのかみ はらえどのおおかみ はやちねのおおかみ ひさつひめ ひとことぬしのかみ ひのかぐ  
つちのかみ ひめおおかみ ひるこのかみ ふすいかづち ふつぬしのかみ ふとだまのみこと ほお  
りのみこと ほすせりのみこと ほでりのみこと ほのいかづちのおおかみ ほむすび みけつのかみ  
みしまのかみ みぞくいひめのかみ みちまたのかみ みづはのめのかみ みとしのかみ みのちのか  
み みひかりひめ むとうのかみ やえことしろぬしのかみ やがわえひめのみこと やくさのいかつ  
ちのかみ やさかとめのかみ やそまがつひのかみ やたがらす やつかみずおみつぬのみこと やま  
とおおくにたまのかみ やまひこ・やまさちひこ やごころおもいかねのかみ わかいかづち わかう  
かのめのかみ わかひるめのみこと わかふつぬしのみこと わくむすび わけいかづちのおおかみ